

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 5月 31日
 住 所 越谷市西方2986-2
 県内企業等の名称 タワーカーリー株式会社
 代表者役職氏名 代表取締役社長 国領 順二
 (令和6年4月15日 変更)

タワーカーリー株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
 取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は昭和産業グループ経営理念である「人々の健康で豊かな食生活に貢献する」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。社会的課題の解決と持続可能な開発目標(SDGs)達成のために社員一人一人が自覚を持ち誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	廃棄物の分別を行い、廃プラスチックを有価物化とすることで、廃プラ排出量の削減に務める。 <(現状値)2022年の数値> ①廃プラスチック排出量:288t/年 ②リサイクル率(有価資源):45%(720t/1,600t)	<2030年に向けた指標> ①240t/年 ②47%(752t/1,600t) <取組開始3年後に向けた指標> ①264t/年 ②46%(736t/1,600t)
社会	工場近隣の定期的な外部清掃を実施する従業員の年次休暇取得日数を増加させる。 <(現状値)2022年の数値> ①清掃活動実施回数:7回/年(参加人数8人) ②平均取得日数:10日/年	<2030年に向けた指標> ①12回/年(参加人数15人) ②15日/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①9回/年(参加人数10人) ②12日/年
経済	多様な人材の雇用を促進する。 <2022年数値> ①障害者雇用数:14人/401人 ②65歳以上高齢者雇用数:23人/401人 ③外国人正社員の雇用数:4人/118人	<2030年に向けた指標> ①16人 ②35人 ③6人 <取組開始3年後に向けた指標> ①15人 ②27人 ③5人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。